

2019年4月1日
株式会社日立製作所

日立の放射線治療システムを導入した 永守記念最先端がん治療研究センターが治療開始

最先端の放射線治療を支えるシステムの運用支援や施設運営に関わるサービスを包括的に提供



永守記念最先端がん治療研究センター



陽子線治療システム



X線治療システム

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、日立の放射線治療システムを導入した京都府立医科大学永守記念最先端がん治療研究センター(以下、永守記念最先端がん治療研究センター)が、2019年4月1日から治療を開始したことをお知らせします。

日立は、永守記念最先端がん治療研究センター向けに放射線治療システムである陽子線治療システム「PROBEAT-CR」、および高精度 X 線治療システム「TomoTherapy system Radixact」の運用支援や施設運営に関わるサービスを包括的に提供します。このサービスにより、永守記念最先端がん治療研究センターのスタッフは医療に専念でき、高度かつ最先端の放射線治療を提供できます。

永守記念最先端がん治療研究センターは、地元京都府と京都府民への貢献を目的に、日本電産株式会社会長永守重信氏がオーナーである株式会社エスエヌ興産より、京都府へ寄付された最先端のがん治療研究施設です。陽子線治療システムなど最先端の機器を1カ所に集約し、京都府立医科大学の放射線治療施設として運営されています。

放射線治療システムは、高度な医療機器のため定期的なメンテナンスが必要であり、また京都府初の陽子線治療システム導入施設であるため、普及に向けた府民への啓発活動や近隣の医療施設との連携といった運営支援のニーズがありました。

日立の粒子線治療システムは、世界的に著名な病院で導入されており、98%以上の装置稼働率実績やお客さまへの長期的かつ充実したサポート体制など高い信頼性と実績が評価されています。また、2000年から放射線部門向けの運用支援サービスを提供しており、提携施設に対して放射線診療に必要な機器の導入・安定稼働に関わるエンジニアリング支援、アセット管理などのオペレーション支援および設備の導入計画立案などの運営支援を実施しています。

このような粒子線治療システムおよび放射線部門向けの運用支援サービスの実績が評価され、このたび陽子線治療システムの保守・運転支援、X線治療システム運用支援および施設運営支援を包括的に提供します。サービスの詳細は以下のとおりです。

■サービスの詳細

1. 陽子線治療システムの保守・運転支援

永守記念最先端がん治療研究センターおよび日立社内に保守体制を構築し、迅速な装置保守を実現します。陽子線治療システムの日々の運転支援や計画的な装置点検、リモートメンテナンスも実施します。

2. X線治療システム運用支援

X線治療システムを日立のアセットとして提供し、機器の維持・管理を行います。機器導入にかかる永守記念最先端がん治療研究センターの負担軽減や導入後の安定的稼働に貢献します。

3. 施設運営支援

永守記念最先端がん治療研究センターが主催する府民や医療関係者向けの陽子線治療およびX線治療に関する各種セミナー・講演会などを企画立案、放射線治療装置の技術的説明を行います。これにより、円滑な施設の運営と地域医療連携の構築に貢献します。

■商標に関する表示

TomoTherapy および Radixact は Accuray Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

■照会先

株式会社日立製作所 ヘルスケアビジネスユニット 放射線治療システム事業部[担当: 湊上、高橋]
〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目 16 番 1 号 上野イーストタワー
電話: 03-6284-3741(直通)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
